いま知ってほしい オープンアクセス ～学術雑誌論文編～

オープンアクセスとは

論文などの学術情報をWeb上でだれでも無償で自由に利用できるようにすることです

オープンアクセスにすると、なにがいいの？

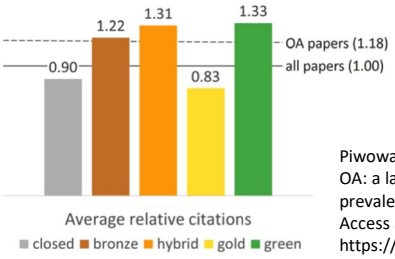
だれでも論文を読めるようになります

論文を引用される可能性が高まります

研究成果を社会に共有・還元できます

九州大学では、社会に開かれた大学として**オープンアクセス方針**を定め、**公的資金を用いた研究成果を原則公開**することとしています。

オープンアクセス論文の
インパクト調査事例



被引用率が18%高い
という調査結果も

Piwowar, Heather et al. The state of OA: a large-scale analysis of the prevalence and impact of Open Access articles. PeerJ 6:e4375. https://doi.org/10.7717/peerj.4375

学術雑誌論文をオープンアクセスにする３つの方法

APCを払ってオープンにする［Gold Open Access］

①
オープンアクセス ジャーナル に投稿する

②
一般的な購読型ジャーナルに投稿し **オープンアクセスオプション** を選択する **「ハイブリッドジャーナル」**

③ FREE
APCを払わずにリポジトリでオープンにする［Green Open Access］

著者最終稿
一般的な購読型ジャーナルに投稿した論文を **学術情報リポジトリQIR** に登録する

APC(Article Processing Charges)とは
論文をオープンアクセスで出版するために、著者側が負担する所要経費
※ 1件およそ20～40万円が多数

多くの出版社が、個人サイトや所属機関のリポジトリへの**著者版**の登録を認めています。

九州大学学術情報リポジトリ(QIR) に登録することで・・

- **Freeでオープンアクセス**にできる
- **Google Scholar**やディスカバリサービスからも**検索にヒット**する
- **Web of Science等**のデータベースから直接QIRのフルテキストへリンク
- **利用件数が表示**される（論文情報ページへのアクセス回数/本文閲覧回数）
- DOIが関連情報に記述されるので、出版社版へリンクされる・引用しやすい

OAにできるか出版社の著作権ポリシーを図書館でお調べします

九州大学学術情報リポジトリ(QIR) への登録方法

教員活動進捗・報告システム（Q-RADeRS）から登録

図書館Webサイト ＞マイページから登録 ※SSO-KIDでログイン

図書館宛てメールで送付

登録方法

★ ご質問・ご要望は、附属図書館リポジトリ係にお気軽に！

【送付・お問合せ先】附属図書館リポジトリ係
Tel 092-802-2459 qir@jimu.kyushu-u.ac.jp https://www.lib.kyushu-u.ac.jp/services/qir

2020/12/01

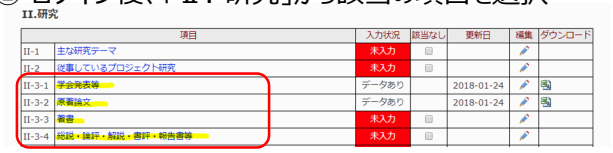
Q-RADeRSからの登録方法

① Q-RADeRSへアクセス

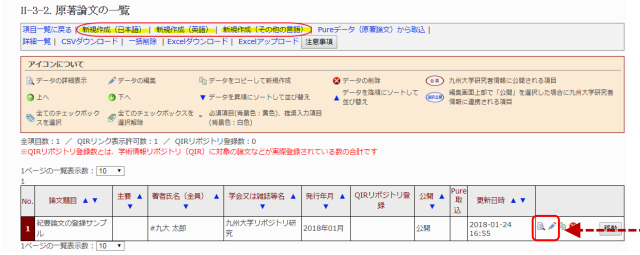
学内から: https://hyoka-lab.ir.kyushu-u.ac.jp

学外から: https://qmax.iii.kyushu-u.ac.jp/hyoka/

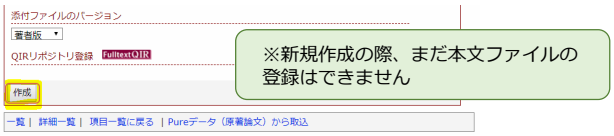
② ログイン後、「Ⅱ. 研究」から該当の項目を選択



③ 新規作成を選択



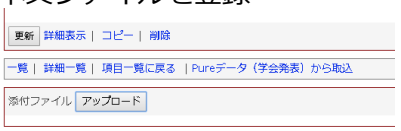
④ 書誌情報を入力



※新規作成の際、まだ本文ファイルの登録はできません

⑤ 登録したデータの「詳細ボタン」もしくは「編集ボタン」をクリック

⑥ ページ下部「アップロード」ボタンから、本文ファイルを登録

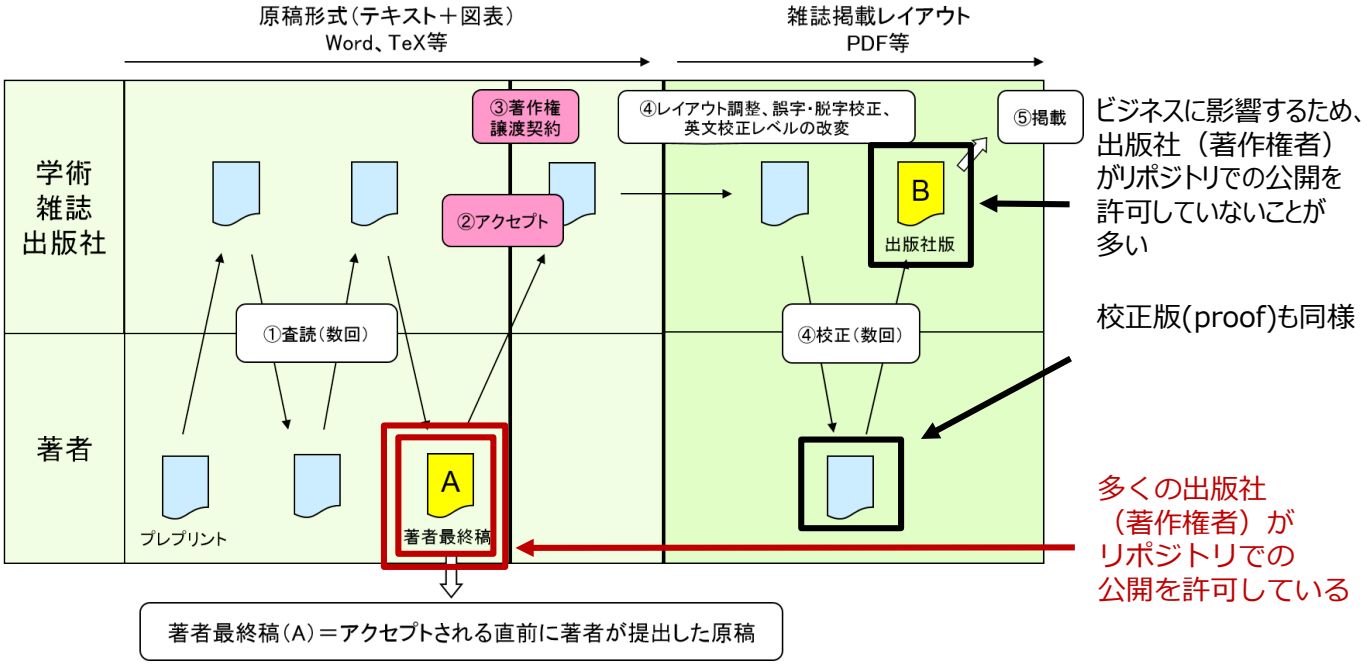


⑦ トップページ「データ提出」タブ>「提出ボタン」をクリック

⑧ 図書館側の作業(著作権確認等)を経てQIRで公開

詳しい登録方法はこちらをご覧ください→

著者最終稿とは (accepted version / accepted manuscript / post print / peer-reviewed version)



★先生方のご負担を減らすため、著者最終稿（または＋出版社版）をご提供ください

著作権のこと、エンバーゴ(公開猶予期間)のこと、図書館がお調べします。

リポジトリに登録できる原稿形式、エンバーゴは学術雑誌・出版社によって異なります。
Q-RADeRSに本文ファイルを登録された論文は、すべて図書館リポジトリ係が著作権調査を行っています。ご執筆論文の著作権についてご不明な点があれば、お気軽にお尋ねください。

【送付・お問合せ先】附属図書館リポジトリ係
Tel 092-802-2459 qir@jimu.kyushu-u.ac.jp https://www.lib.kyushu-u.ac.jp/services/qir

2020/12/01

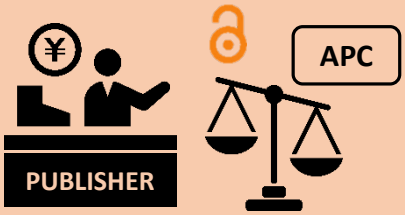
いま知ってほしい オープンアクセス ~QIR活用編~

QIRとは

九州大学学術情報リポジトリ(QIR) は、2006年4月に運用を開始し、学術雑誌掲載論文をはじめとして、会議発表論文、紀要論文、学位論文など、本学所属の教職員及び大学院生の著作物を収集・蓄積・保存するシステムです。インターネットを通じて学内外に無償で公開することで、本学の学術研究の発展に資するとともに、社会に対する貢献を果たすことを目的としています。

こんなお困りごとありませんか？

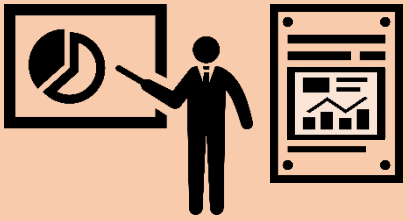
ケース1. ジャーナルで発表した論文



オープンアクセスにしたいがAPCが高くて払えない

※APC：Article Processing Charge
論文をオープンアクセスで出版する際出版社に支払う掲載料

ケース2. 発表スライドやポスター



学内でシンポジウムを主催したが、発表物を保存・公開する場がない

ケース3. 授業で使った教材

Webで一般にも公開したいが公開する手段がない

ケース4. 紀要雑誌

これまで冊子体のみで発行していたが、Webで公開し読者を増やしたい

おまかせください！ QIRへぜひご登録を

教員活動進捗・報告システム（Q-RADeRS）から登録

図書館Webサイト
＞マイページから登録
※SSO-KIDでログイン

附属図書館リポジトリ係宛てメールで送付
※ご質問、ご要望もこちらに

登録方法

★ ご不明な点は、附属図書館リポジトリ係にご相談を！

【送付・お問合せ先】附属図書館リポジトリ係
Tel 092-802-2459　qir@jimu.kyushu-u.ac.jp　https://www.lib.kyushu-u.ac.jp/services/qir

2020/12/01

論文投稿の際は

粗悪学術雑誌ハゲタカジャーナルにご注意ください！

ハゲタカジャーナルとは？

査読誌であることをうたいながら、著者から**論文投稿料(APC)を得ることのみを目的として、適切な査読を行わない、**低品質かつ悪質なオープンアクセス形式のジャーナルです。
昨今、急激に増加しており、注意が必要です。

ハゲタカジャーナルに投稿すると…

- 著者自身の信頼・評価の低下：掲載誌への不信から、読者に疑いの目で見られてしまう
- 投稿料トラブルの恐れ：論文掲載後も、さまざまな名目で料金を請求されることも
- 投稿撤回が認められず他のジャーナルへの再投稿ができなくなる恐れ
- 論文の長期的なアクセスが担保されない恐れ

▶ Kearney M. H.ほか. Predatory publishing: What authors need to know. Research in Nursing and Health. 2015, vol. 38, no. 1, p. 1-3. https://doi.org/10.1002/nur.21640
▶ ハゲタカ出版への論文掲載 そのデメリットとは？ https://www2.tmig.or.jp/library/hagetaka/p-2.html

ハゲタカジャーナルの特徴

- 編集責任者が明確でない
- 査読の期間が極端に短い：出版社が査読の迅速さを自ら謳っている場合も
- ジャーナルの名称やロゴが、有名なジャーナルに酷似

▶ Eriksson Stefan, Helgesson Gert. The false academy: predatory publishing in science and bioethics. Medicine Health Care and Philosophy. 2017, vol. 20, no. 2, p. 163-170. https://doi.org/10.1007/s11019-016-9740-3

ハゲタカジャーナルへの投稿を防ぐには…

健全なジャーナルをまとめた下記のホワイトリスト、チェックリストを 参照してください。

ホワイトリスト	Directory of Open Access Journals (DOAJ)	https://doaj.org	厳格な審査を通過したOAジャーナルを収録
	Quality Open Access Market (QOAM)	https://www.qoam.eu/journals	OAジャーナルのAPCや品質に関する情報提供サイト
	Web of Science	https://mjl.clarivate.com	収録基準を有する文献DB
チェックリスト	Think Check Submit	https://thinkchecksubmit.org	信用できるジャーナルを選ぶためのチェックリスト
	Think Check Attend	https://thinkcheckattend.org	信用できるカンファレンスを選ぶためのチェックリスト

※ ホワイトリストは、あくまで判断の目安であり、ホワイトリストに収録されていないものが全て悪質なジャーナルであるというわけではありません。

【お問い合わせ先】 附属図書館eリソース課リポジトリ係 (芦北、室井、遠藤)
(伊都地区ウエストゾーン理系図書館内) TEL: 092-802-2459 / E-Mail: qir@jimu.kyushu-u.ac.jp